

唯一の戦争被爆国の政府として

# 核兵器 禁止条約への 参加を求めます



核兵器は国際法で禁止されました。

核兵器禁止条約が発効し、条約に参加する世界の国の数は着実に広がっています。この流れをいっそう強めることが求められています。今、特に大切なのは唯一の戦争被爆国日本の禁止条約参加です。核戦争阻止、日本の核武装を止めさせるために「日本も禁止条約に参加を」の声を署名に託して日本政府に届けましょう。

人類の滅亡まで「残り89秒」

核使用のリスクは高まりつつしていると警告  
米誌が2025年の「終末時計」発表

米誌「ブレティン・オブ・アトミック・サイエンティスト」誌は、1月25日、「人類の終末まで残り89秒」と発表。2年連続して過去最短だった2023年と2024年からさらに「1秒」短縮され、過去最短を更新しました。要因として、核兵器の脅威、気候危機、生物学的脅威、人工知能(AI)などの破壊的技術が含まれるとしています。

同誌・科学安全保障委員会のダニエル・ホルツ会長は、今回の秒針の前進は「全世界の指導者への警告」としつつ、「各国のリーダーは、手遅れになる前に、これらの世界的なリスクについての議論を開始すべきです。これらの生死に関わる問題について考え、対話を始めることが、時計を巻き戻し、真夜中から離れるための第一歩です」と述べています。

「終末時計」は、同誌が定期的に発表しているもので、核戦争などによる人類の絶滅を深夜0時とし、その終末までの残り時間を「あと何秒(分)」という形で示しています。創設された1947年は、深夜0時まで「残り7分」を指しており、冷戦が終結した1991年の時計は「残り17分」まで巻き戻されていました。



人類の滅亡を意味する午前0時まで「残り89秒」を指した2025年の「終末時計」=Bulletin of the Atomic Scientists 提供

「核兵器廃絶」は被爆者として譲れない目標です

神奈川県原爆被災者の会会長 丸山 進さん

今年是被爆80年戦後80年。私たち被爆者は1956年に「日本原水爆被害者団体協議会」(日本被団協)を結成し、神奈川県原爆被災者の会を結成しました。

丸山 進さん  
それ以来69年余、「私たちの体験をとおして人類の危機を救おう」と世界に向けて宣言し「核兵器の全面廃絶」を強く要求して戦ってきました。

2021年に国際条約となりました「核兵器禁止条約」は今年、丸4年になり3回目の締約会が開かれました。

また、核使用の危険が高まっている国際情勢の中で、日本被団協への「ノーベル平和賞」受賞は、国際社会への警鐘であり、危機感の表れでもあります。私たちの運動は世界に大きなインパクトを与えたと思っています。

唯一の戦争被爆国である日本政府は核兵器廃絶の先頭に立つ責務があります。私たちはあくまで核兵器廃絶を目指します。

核兵器は人類とは共存できません。核兵器が二度と使われてはなりません。  
(2025 平和行進に向けて)



加藤周一さん

戦争の準備でなく、平和の準備を。

評論家の加藤周一さん(故人)は2005年11月の「九条の会」の講演会で「平和を望むなら、戦争を準備せよ」というラテン語のことわざを紹介しつつ、これは「間違っています」と指摘。「戦争の準備をすれば、戦争になる確率が大きい。もし平和を望むなら戦争準備じゃない、平和を望むならば、平和の準備をした方がいい。戦争の準備をしない方がいいのです。準備は容易に本当の戦争の方へと近づいていく。非常に強く早く。いま、戦争の準備が大軍拡で急速に進められている時、考えたい提言です。

## 核兵器禁止条約とは？

2021年1月22日に、核兵器禁止条約が発効し、国連総会第1号決議(1946年)が原子兵器の撤廃を提起して以来、人類は初めて核兵器を違法とする国際法を実現しました。

核兵器禁止条約は、核兵器の開発、実験、生産、製造、使用、威嚇など、核兵器のあらゆる活動を禁止しています。さらに核兵器の使用を前提とする「核の傘」も禁じています。

この条約は、国連と非核国政府、広島・長崎の被爆者をはじめ、非核平和を求める私たち市民社会が力を合わせて実現した素晴らしい条約です。

唯一の戦争被爆国の日本が禁止条約に参加すれば、平和を求める国際世論を強くあと押しし、世界の核兵器廃絶の流れに勢いを与えます。日本を含む北東アジアでの「核」対「核」の悪循環を断ち切り、核兵器による破滅の危険を取り除くことにもつながります。



さらに開発、持ち込みなども禁止

核兵器禁止条約 署名94カ国  
2025年3月12日現在 批准73カ国

あなたの町の平和行進に参加を！

# 2025年神奈川県平和行進

## 広島・長崎被爆80年を核兵器廃絶へ転換の年に

「核兵器のない平和な世界を」を求めて歩く平和行進は、1958年にはじまり、今年88回目です。  
核兵器の開発、実験、生産、保有、使用を許さず、核で威嚇することも禁じた核兵器禁止条約が発効して3年余が経ち、94カ国が署名、73カ国が批准し着実に前進しています。  
ビキニ被爆70年の昨年3月1日から、被爆80年の今年8月末までの「非核の日」をめぐり全国キャンペーン(非核日本キャンペーン)がとりくまれています。  
日本世論調査会が実施した調査では、61%の国民が核兵器禁止条約に日本が「参加するべきだ」と答えています。しかし、日本政府は禁止条約に背を向け「署名も批准もしない」態度を取りつつあります。いまこそ「核兵器禁止条約に参加を」の声を大きく広げ日本政府に届けましょう。  
ロシアのウクライナ侵略やイスラエルのガザ侵襲がきっかけ、戦争の惨劇に世界中から「戦争の中止」や「核兵器を使つな」の声が上がっています。  
核兵器も戦争もない世界を求めて歩く平和行進は、「核兵器廃絶」とともに「戦争の準備よりも、平和の準備をしよう」とよびかけて歩きます。草の根の声を日本政府に届けるため、あなたもこいっしょに歩きましょう。

今年も、全県各自治体・行政区ごとに平和行進がおこなわれます

だれでも  
参加できる  
平和行進です



- ★核兵器廃絶と平和を願う人ならだれでも参加できる平和行進です。あなたの町の平和行進、ごいっしょに参加しましょう。
- ★次の重点日には多くの人の参加をよびかけています。
  - \* 5/7(水)神奈川スタート集会・東京引継ぎ集会(六郷土手宮本台緑地)14:30~15:20
  - \* 5/12(月)松木町駅前広場集会(11:00)・集会(横浜市のあいさつなど)11:20/レード出発→12:00県庁訪問(知事あいさつなど)・解散12:20
  - \* 5/15(木)鎌倉の大船観音集会13:45・被爆者と市民のつどい14:00~14:40
  - \* 5/19(月)静岡県との引継ぎ・まとめ集会(湯河原町広崎公園)12:00~12:50
- ★神奈川県内60カ所以上で多彩な平和行進・平和行動がおこなわれます。あなたも平和行進に参加しませんか。

戦争も核兵器もない平和な日本と世界のために

2025年 国民平和行進 神奈川県実行委員会

〒231-0064 神奈川県横浜市中区野毛町2-61 大澤屋ビル4A 県原水協内

電話 045-231-6284 FAX 045-261-6577

E-mail kana-gensuikyo@gol.com URL http://www.kana-gensuikyo.com